



第2次

草津市 農業振興計画

未来につなぐ草津の『農業』
『農』がうるおす健幸なまち



令和4年3月
草津市



はじめに

「未来につなぐ草津の『農業』

『農』がうるおす健幸なまち」の実現に向けて

草津市は、古くから良質な近江米の生産地であるとともに、都市近郊という立地特性を生かした、県内でも有数の一大産地として施設野菜の栽培が盛んに行われており、平成21年3月の「第1次草津市農業振興計画」の策定、平成28年3月の改訂を経て、さらなる農業振興を目指し、様々な取組を行ってまいりました。

しかしながら、本市の農業を取り巻く環境は年々厳しさを増し、農業者の高齢化や減少、担い手や後継者不足等、様々な課題をかかえているとともに、気候変動の影響等、新たな脅威も懸念されています。

このような中、国においては、グリーン社会の実現を成長戦略の柱とし、2050年カーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言して取り組んでいく中、食料・農林水産業の分野においても、令和3年5月に「みどりの食料システム戦略」が策定され、また、県においては、県民みんなで創る滋賀の「食と農」を通じた「幸せ」を基本理念とし、令和3年10月に「滋賀県農業・水産業基本計画」が策定されました。

本市においても、国内外の社会情勢の変化や、新たな時代の動きを踏まえるとともに、都市と農地が近く、「農」に関わりやすい地理的な優位性を有する本市の強みを最大限に生かした農業振興を図るため、この度、「第2次草津市農業振興計画」を策定いたしました。

今後は、本計画に基づき、農業者の皆様や関係機関の皆様、そして市民の皆様のさらなる連携・御協力を賜り、「未来につなぐ草津の『農業』 『農』がうるおす健幸なまち」の実現を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、御尽力をいただきました「草津市農業振興計画審議会」の委員の皆様をはじめ、御意見をいただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

令和4年3月

草津市長 橋川 渉



目次

| | |
|----------------------------|-----|
| I 章 農業振興計画の策定にあたって | 1 |
| 1. 計画策定の背景・趣旨 | 2 |
| 2. 計画の期間 | 3 |
| 3. 計画の構成 | 3 |
| 4. 計画の性格 | 4 |
| II 章 本市の農業を取り巻く現状 | 5 |
| 1. 国の動向 | 6 |
| 2. 滋賀県の動向 | 7 |
| 3. 本市における取組 | 7 |
| 4. 本市の農業の特性 | 7 |
| III 章 計画策定のポイント | 9 |
| 1. 第1次草津市農業振興計画での取組状況 | 10 |
| 2. 農業や食に関する動向（アンケート・ヒアリング） | 15 |
| (1) 市民（消費者）アンケートでの意向 | 15 |
| (2) 農業者（生産者）アンケートでの意向 | 16 |
| (3) 小売業や食に関連する事業者ヒアリングでの意向 | 18 |
| 3. 取組成果・課題を踏まえた計画策定のポイント | 20 |
| IV 章 農業振興の目標 | 23 |
| 1. 基本理念 | 24 |
| 2. 計画の視点 | 26 |
| 3. 基本方針 | 28 |
| 基本方針1 農地の保全と生産基盤の強化 | 28 |
| 基本方針2 人材の確保・育成と農業経営の強化 | 33 |
| 基本方針3 『農』を通じたつながりの拡大 | 38 |
| 4. 計画の推進 | 44 |
| (1) 計画推進における各主体の役割 | 44 |
| (2) 計画の進行管理 | 45 |
| (3) 計画の周知 | 45 |
| 資料編 | 47 |
| 資料1 用語説明 | 48 |
| 資料2 アンケート調査・ヒアリング調査 | 52 |
| 資料3 草津市附属機関運営規則（抄） | 114 |
| 資料4 草津市農業振興計画審議会 委員名簿 | 116 |
| 資料5 第2次草津市農業振興計画 策定の経過 | 117 |
| 資料6－1 諮問文 | 118 |
| 資料6－2 答申文 | 119 |

